

第30回内視鏡外科フォーラム in 仙台 プログラム

第1会場（3階 孔雀の間）

開会の辞 9:00

■ 要望演題1（ヘルニア・胆道・移植） 9:10~10:04

座長： 公立置賜病院 外科 小澤孝一郎
福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科 岡田 良

- 1 TAPPにおけるメッシュ背外側めくり上りを予防する固定手技の工夫
添田 暢俊 福島県立医科大学会津医療センター 外科 大腸肛門外科
- 2 当院における鼠径部再発ヘルニアに対する治療定型化に向けて
仲山 孝 竹田総合病院 内視鏡外科
- 3 腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術での定型化
西條 文人 東北労災病院 外科
- 4 胆管縫合におけるSTRATAFIXの有効性
深井 智司 竹田総合病院 内視鏡外科
- 5 腹腔鏡下肝外胆管切除術における胆管空腸吻合術の定型化に向けて
森川 孝則 東北大学大学院 消化器外科学
- 6 生体腎移植における鏡視下ドナー腎摘術
高山 哲郎 JCHO病院 外科

■ 要望演題2（ロボット） 10:10~10:46

座長： 秋田大学 泌尿器科 羽瀨 友則
国立病院機構仙台医療センター 外科 大塩 博

- 7 ロボット時代に向けて身につけるべき個の力
絹田 俊爾 竹田総合病院 内視鏡外科
- 8 直腸癌に対するロボット支援下手術の導入と定型化へ向けた取り組み
高野 祥直 総合南東北病院 外科
- 9 ロボット支援下直腸切除の定型化への道のり
諸橋 一 弘前大学 消化器外科
- 10 秋田大学におけるロボット支援膀胱全摘除術の尿路変向法と合併症の検討
佐藤 博美 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

スポンサーディンポジウム 10:50~11:50 共催：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

座長：東北労災病院 院長 徳村 弘実

「エキスパートによるメッセージ ～より安全な手技の定型化を目指して～」

演者：渡邊 純 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター

演者：中平 伸 先生 堺市立病院機構堺市立総合医療センター 肝胆膵外科

ランチョンセミナー 12:00~13:00 共催：コヴィディエンジャパン株式会社

座長：岩手医科大学医学部 外科学講座 教授 佐々木 章

「上部胃がん・進行下部直腸がんに対する手術手技戦略」

演者：布部 創也 先生 がん研有明病院消化器センター 胃外科

演者：上原 圭 先生 名古屋大学大学院 腫瘍外科学

レジデント・メディカルスタッフアワードセッション 13:40~14:29

座長： 山形県立中央病院 外科 佐藤 敏彦

東北大学 消化器外科 森川 孝則

竹田総合病院 外科・小児外科・肛門科 絹田 俊爾

A・M-1 切除不能上部消化器癌等による胃十二指腸狭窄に対する腹腔鏡下胃空腸バイパス術の有用性と適応について

井ノ上鴻太郎 竹田総合病院

A・M-2 心合併症を有する患者における、腹腔鏡下大腸癌手術の安全性の検討

秋重 尚貴 みやぎ県南中核病院

A・M-3 診療看護師（NP）によるScopist業務の実績と安全性の評価

岡崎由佳利 東北労災病院 看護部

A・M-4 腹腔鏡下虫垂切除術後にGoblet cell carcinoidと診断され腹腔鏡下回盲部切除術を追加した一例

草間 大輔 竹田総合病院 内視鏡外科

A・M-5 腹腔鏡下に診断・治療し得た膀胱自然破裂による急性汎発性腹膜炎の1例

添田 敏寛 みやぎ県南中核病院 外科

A・M-6 内視鏡下手術における臨床工学技士の取り組みと経験

矢作 尊章 済生会山形済生病院 ME 機器管理室 臨床工学技士

A・M-7 TULAAを念頭においた虫垂切除術の経験

橋本 壮平 岩手県立磐井病院 外科

一般演題3 (ヘルニア) 14:35~15:17

座長：岩手県立二戸病院 外科 川村 英伸
総合南東北病院 外科 高野 祥直

- 11 腹腔鏡下に修復した特発性上腰ヘルニアの1例
廣澤 貴志 仙台赤十字病院 外科
- 12 胸腔鏡下手術により根治切除が可能であった横隔膜上憩室の一例
八嶋 嘉之 東北大学大学院 消化器外科学分野
- 13 定型化することで安全に行う腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術
佐藤 馨 東北労災病院 外科
- 14 鼠径ヘルニアに対する膨潤TAPP法の導入
川口 清 山形済生病院 外科
- 15 当院における定形化に向けた腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)の導入および短期治療成績
松井田 元 福島赤十字病院 外科
- 16 前立腺癌術後および直接鼠径ヘルニアに対してダイレクトクローゲルパッチ修復後の再発例にTAPPを施行した一例
野村 良平 労働者健康安全機構 東北労災病院 消化器外科

要望演題3 (下部消化管) 15:20~16:23

座長：八戸赤十字病院 外科 藤澤健太郎
東北公済病院 外科 井上 宰

- 17 絞扼性イレウスに対する腹腔鏡下手術の定型化と有用性に関する検討
大山 健一 盛岡赤十字病院 外科・消化器外科
- 18 盲腸癌・上行結腸癌に対する腹腔鏡下回盲部切除における当院のReduced Port Surgeryの取り組みと手術成績
石橋 正久 函館五稜郭病院 外科
- 19 当科における腹腔鏡下大腸全摘術の定型化手技
木村 聡元 岩手医科大学 医学部 外科学講座
- 20 潰瘍性大腸炎に対する用手補助下腹腔鏡下(HALS)大腸亜全摘術
羽根田 祥 東北労災病院 大腸肛門外科
- 21 直腸癌治療におけるアプローチ方法の工夫 -TaTME定型化への試み-
大塩 博 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 外科
- 22 当院における左結腸動脈温存腹腔鏡下(低位)前方切除術の検討
鈴木 博也 竹田総合病院 内視鏡外科

○-23 当院における腹腔鏡下直腸癌手術の治療成績

手島 仁 岩手県立中央病院 消化器外科

■ イブニングセミナー 16:30~17:30 共催：エチコン/ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：東北大学病院 総合外科 特命教授 内藤 剛

「私の流儀～腹腔鏡下手術の定型化とさらなる進化～」

演者：稲木 紀幸 先生 順天堂大学医学部附属浦安病院 消化器・一般外科

演者：秋吉 高志 先生 がん研有明病院 消化器センター 大腸外科

■ 開会の辞 17:30
